

# 令和2年度 事業報告

## ①学生募集

学校法人10年目となる令和2年度は、新入生55名（トリマー科35名、動物看護科20名）、2年生21名（トリマー科15名、動物看護科6名）、トリマー専攻科15名、トリマー高等専攻科12名 計103名でスタートしました。

入学者は55名と厳しい状況であった一昨年（24名）の2倍以上となりました。

## ②財務状況

学生数は増加したが、2年生が非常に少ないため、財政的にはまだまだ余裕がなく、経費の削減を例年通り努めました。

## ③教 育

新型コロナウイルス感染症の拡大により、4.5月を休校、ドッグショーやトリミング競技大会の中止、学内行事の中止など教育活動に大きく影響を受けた1年となりました。

当校で取得可能である資格は例年同様高い合格率を目標とし、JKCトリマーライセンス（A級100%・B級100%・C級94.8%）、JKCハンドラーライセンス（C級100%）、認定動物看護師資格（100%）、キャットグルーマーライセンス（A級100%、B級100%・C級94.5%）、損害保険募集人一般試験（95.4%）、愛玩動物飼養管理士（1級100%・2級97.2%）という結果となりました。

コロナ禍で不安を感じる学生がいる中、常にコミュニケーションが取れる環境を心がけ、教職員はWEBでの個人面談を実施し、授業内容や就職活動等の際、気軽に相談が出来るよう配慮しました。

また、退学者は体調不良や進路変更等などで5名（1年生1名・2年生1名・専攻科2名・高等専攻科1名）が出てしまう結果となりました。

貸借対照表

(単位：円)

資 産 の 部	
科 目	令和2年度末
固定資産	120,068,623
有形固定資産	119,767,317
その他の固定資産	301,306
流動資産	108,197,576
資産の部合計	228,266,199
負 債 の 部	
科 目	令和2年度末
流動負債	101,954,048
負債の部合計	101,954,048
純 資 産 の 部	
科 目	令和2年度末
基本金	98,153,013
繰越収支差額	28,159,138
純資産の部合計	126,312,151
負債及び純資産の部合計	228,266,199

事業活動収支計算書

(単位：円)

		科 目	令和2年度
教育活動収入	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	82,432,774
		手数料	1,722,171
		経常費等補助金	12,360,752
		不随事業収入	109,000
		雑収入	220,122
		教育活動収入計	96,844,819
教育活動支出	教育活動支出の部	科 目	令和2年度
		人件費	35,274,545
		教育研究経費	25,011,171
		管理経費	29,610,870
		教育活動支出計	89,896,586
		教育活動収支差額	6,948,233
教育活動外収支	収入の活動	科 目	令和2年度
		受取利息・配当金	445
	教育活動外収入計	445	
	支出の活動	科 目	令和2年度
借入金等利息		0	
教育活動外支出計	0		
		教育活動外収支差額	445
		経常収支差額	6,948,678
特別収支	仕入等の活動	科 目	令和2年度
		資産売却差額	241,599
	支出等の活動	科 目	令和2年度
資産処分差額		134,170	
		特別収支差額	107,429
		基本金繰入前当年度収支差額	7,056,107
		基本金組入額合計	-1,000,000
		当年度収支差額	6,056,107
		前年度繰越収支差額	19,103,031
		基本金取崩額	3,000,000
		翌年度繰越収支差額	28,159,138

# 財 産 目 録

## I 資産

### 1 基本財産

#### (1) 土地

種 別	所 在 地	面 積	価 額	備 考
校 舎 敷 地	札幌市中央区南9条西7丁目1番31号	480.29㎡	70,000,000円	愛犬美容看護専門学校専用
計			70,000,000円	

#### (2) 建物

種 別	所 在 地	構 造	面 積	価 額	備 考
校 舎	札幌市中央区南9条西7丁目1番31号	鉄筋コンクリート4階	835.5㎡	45,665,980円	愛犬美容看護専門学校専用
計				45,665,980円	

#### (3) 教具、校具、備品

種 別	数 量	価 額	備 考
教 具 ・ 工 具 ・ 備 品	34点	1,767,048円	手術設備・犬・パソコン 他
計	34点	1,767,048円	

#### (4) 構築物、車両運搬具、建物付属設備

種 別	数 量	価 額	備 考
構 築 物	7点	48,781円	ロードヒーティング設備 他
車 両 運 搬 具	1台	1円	車 両
建 物 付 属 設 備	10点	2,285,507円	給排水・電気設備 他
計		2,334,289円	

#### (5) 電話加入権

種 別	数 量 (口数)	金 額	摘 要
電 話 加 入 権		301,306円	
計		301,306円	

### 2 運用財産

#### (1) 預金、現金

種 別	預 入 先	金 額	利 率	摘 要
普 通 預 金	北洋銀行・東屯田支店	103,672,768円		2口座
現 金		165,379円		
計		103,838,147円		

#### (2) 流動資産

種 類	数 量	金 額	摘 要
未 収 入 金		1,127,710円	試験手数料 他
貯 蔵 品		191,520円	ノベルティ未使用分
販 売 用 品		1,368,019円	令和3年度入学生教材一部
前 払 金		1,214,060円	特待生免除 他
立 替 金		247,000円	動物看護科酪農研修立替
仮 払 金		211,120円	犬 代 仮 払
計		4,359,429円	

## II 負債

### (1) 流動負債

種 類	数 量	金 額	摘 要
未 払 金		5,524,156円	令和2年度末支払分
前 受 金		96,163,240円	令和3年度入学金・授業料・実習費・諸費用
仮 受 金		2,843円	職 員 仮 受 分
預 り 金		263,809円	源泉所得税・共済掛金・住民税3月分
計		101,954,048円	

I 資産総額 228,266,199 円

1. 基本財産 120,068,623 円

2. 運用財産 108,197,576 円

II 負債総額 101,954,048 円

III 正味財産 126,312,151 円

# 監査報告書

令和3年5月27日

学校法人 工藤学園  
理事長 中川佳代子 殿  
評議員会議長 殿

私たちは、学校法人工藤学園の令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況について監査を行い、以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法の概要

理事会その他重要な会議に出席したほか、理事等から業務執行の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況を調査しました。

## 2. 監査の結果

(1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、事業報告書、資金収支計算書（人件費支出内訳表を含む。）、事業活動収支計算書、貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。）及び財産目録の記載と合致し、適法かつ正確に法人の収支状況及び財政状況を示していると認めます。

(2) 学校法人の業務若しくは財産又は理事の業務執行の状況に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められません。

学校法人 工藤学園

監事 榎尾 進



監事 林 茂



## 実務教育科目一覧表

対象学科	教 科	担当教員	職歴	学 年	時間数
トリマー科	伴侶動物学Ⅰ (行動学)	小 田 健 郎	動物病院 院長	1年次	32時間
				2年次	20時間
	伴侶動物学Ⅰ (飼育・飼養学概論)	片桐麻里奈	動物病院勤務	1年次	38時間
				2年次	24時間
	伴侶動物学Ⅰ (繁殖学)	林 茂	動物病院 院長	2年次	16時間
	アニマルヘルスケア (犬体学)	片桐麻里奈	動物病院勤務	1年次	32時間
	アニマルヘルスケア (健康管理学)	今 木 康 彦	動物病院 院長	1年次	32時間
アニマルヘルスケア (看護実践学)	立 花 徹	動物病院 院長	2年次	22時間	
合 計					216時間

対象学科	教 科	担当教員	職歴	学 年	時間数
動物看護科	動物形態機能学	廣 田 典 子	動物病院勤務	1年次	90時間
				2年次	30時間
	動物繁殖学	林 茂	動物病院 院長	1年次	24時間
				2年次	6時間
	動物病理学	林 茂	動物病院 院長	1年次	30時間
	動物外科看護学実習	立 花 徹	動物病院 院長	1年次	30時間
				2年次	60時間
合 計					270時間

対象学科	教 科	担当教員	職歴	学 年	時間数
トリマー専攻科	犬種別講習	鈴木美穂	ペットショップ勤務	1年次	18時間
	トリミング実習	鈴木美穂	ペットショップ勤務	1年次	390時間
合 計					408時間

対象学科	教 科	担当教員	職歴	学 年	時間数
トリマー高等専攻科	犬種別講習	鈴木美穂	ペットショップ勤務	1年次	18時間
				2年次	9時間
	トリミング実習	鈴木美穂	ペットショップ勤務	2年次	420時間
合 計					447時間

北海道知事 鈴木直道殿

〔設置者の名称〕 学校法人 工藤学園

〔代表者の役職〕 理事長 〔代表者の氏名〕 中川佳代子

大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

## ○申請者に関する情報

大学等の名称	愛犬美容看護専門学校
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	(大学・短期大学・高等専門学校・ <u>専門学校</u> )
大学等の所在地	札幌市中央区南 9 条西 7 丁目 1 番 31 号
学長又は校長の氏名	濱 本 大 気
設置者の名称	学校法人 工藤学園
設置者の主たる事務所の所在地	札幌市中央区南 9 条西 7 丁目 1 番 31 号
設置者の代表者の氏名	中 川 佳 代 子
申請書を公表する予定のホームページアドレス	<a href="https://aiken-s.ac.jp">https://aiken-s.ac.jp</a>

※ 以下のいずれかの□にレ点 (☑) を付けて下さい。

 確認申請

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 1 項に基づき確認申請書を提出します。

 更新確認申請書の提出

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 3 項に基づき更新確認申請書を提出します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点 (☑) を付けて下さい。

 この申請書 (添付書類を含む。) の記載内容は、事実と相違ありません。 確認を受けた大学等は、大学等における修学の支援に関する法律 (以下「大学等修学支援法」という。) に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知していません。 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。 この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取

り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。

- 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第7条第2項第3号及び第4号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	八反田江美子	011-512-7744	aikenbiyokango@yahoo.co.jp
第2号の1	八反田江美子	011-512-7744	aikenbiyokango@yahoo.co.jp
第2号の2	八反田江美子	011-512-7744	aikenbiyokango@yahoo.co.jp
第2号の3	八反田江美子	011-512-7744	aikenbiyokango@yahoo.co.jp
第2号の4	八反田江美子	011-512-7744	aikenbiyokango@yahoo.co.jp

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点（）を付けた上で、これらの書類を添付してください。（設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。）

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》【再掲】

その他

- 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校名	愛犬美容看護専門学校
設置者名	学校法人 工藤学園

I 直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入(A)	経常支出(B)	差額(A)-(B)
申請前年度の決算	96,845,264 円	89,896,586 円	6,948,678 円
申請2年度前の決算	72,657,351 円	72,628,925 円	28,426 円
申請3年度前の決算	97,683,369 円	101,161,314 円	-3,477,945 円

II 直前の決算の貸借対照表における「運用資産-外部負債」の状況

	運用資産(C)	外部負債(D)	差額(C)-(D)
申請前年度の決算	103,838,147 円	5,524,156 円	98,313,991 円

III 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員(E)	在学生等の数(F)	収容定員充足率 (F)/(E)
今年度(申請年度)	230 人	118 人	51%
前年度	230 人	103 人	44%
前々年度	230 人	86 人	37%

(IIの補足資料)「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	資産の内容	申請前年度の決算に おける金額
		円
		円
		円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	負債の内容	申請前年度の決算に おける金額
		円
		円
		円

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	愛犬美容看護専門学校
設置者名	学校法人 工藤学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
商業実務専門課程	トリマー科	夜・通信	216 時間	160 時間	
	動物看護科	夜・通信	276 時間	160 時間	
商業実務専門課程	トリマー専攻科	夜・通信	257 時間	80 時間	
	トリマー高等専攻科	夜・通信	465 時間	90 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp">https://aiken-s.ac.jp</a> ) で公表
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)



様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	愛犬美容看護専門学校
設置者名	学校法人 工藤学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp">https://aiken-s.ac.jp</a> ) で公表
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社経営者 会長	2019.4.1 ~ 2023.3.31	経営者としての経営助言や授業カリキュラムの策定
非常勤	動物病院 院長	2019.4.1 ~ 2023.3.31	経営者としての経営助言や授業カリキュラムの策定
非常勤	動物病院 院長	2019.4.1 ~ 2023.3.31	経営者としての経営助言や授業カリキュラムの策定
非常勤	弁護士	2021.4.1 ~ 2025.3.31	弁護士としての経営や法律的な助言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	愛犬美容看護専門学校
設置者名	学校法人 工藤学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<p>学内でのカリキュラム委員会を配置（委員を選任）し、業界で必要な知識を教育課程編成委員や有識者の助言を受け、カリキュラムを作成。完成したシラバスは担当教員により適宜修正を実施。</p> <p>授業計画(シラバス)はホームページにて開示している。</p> <p>授業計画（シラバス）は学習目標や授業内容、使用教材等を記載。入学時最初のオリエンテーションで学生に説明している。</p>	
授業計画書の公表方法	ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp/">https://aiken-s.ac.jp/</a> ) で公表
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>学修成果の評価は試験、授業態度、出席率にて決定。</p> <p>評価割合は試験 60%、授業態度 20%、出席率 20%としている。</p> <p>評価方法は入学時のオリエンテーションで学生に説明、また書面にて配布している。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>成績評価はG P Aを客観的指標として設定する。G P Aでは試験、授業態度、出席率等を5段階(秀・優・良・可・不可)に分け、評価をポイント化し成績分布の把握を行い、その成績分布を基に学生への指導を行っている。評価割合は試験60%、授業態度20%、出席率20%。成績表は学期末となる前期・後期で作成し、保護者に郵送する。</p> <p>評点 100～95 評価：秀 4ポイント (合格)  評点 94～75 評価：優 3ポイント (合格)  評点 74～55 評価：良 2ポイント (合格)  評点 54～35 評価：可 1ポイント (合格)  評点 34～ 0 評価：不可 0ポイント (不合格)</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp/">https://aiken-s.ac.jp/</a> ) で公表
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>所定の修業年限以上の在学が必要。そして、教育課程に定めるところにより、各学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い、合格者に対して当該学科目の修了を認定する。実習については、実習の成績によって修了を認定することができる。</p> <p>また、教育目標に掲げる「①専門知識と技術を習得すると共に、自己研鑽に励む人材を育成する。②地域の発展・向上に貢献できる人材を育成する。③職業人としての自立を目指す。」を修得し、出席日数、成績も基準としてふまえ教員会議において審議。その結果より校長が卒業認定を行う。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp/">https://aiken-s.ac.jp/</a> ) で公表

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	愛犬美容看護専門学校
設置者名	学校法人 工藤学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp/">https://aiken-s.ac.jp/</a> ) で公表
収支計算書又は損益計算書	ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp/">https://aiken-s.ac.jp/</a> ) で公表
財産目録	ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp/">https://aiken-s.ac.jp/</a> ) で公表
事業報告書	ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp/">https://aiken-s.ac.jp/</a> ) で公表
監事による監査報告（書）	ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp/">https://aiken-s.ac.jp/</a> ) で公表

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	トリマー科	平成23年文部科学省 告示第166号	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1700 単位時間／単位	310 時間	114 時間	0 時間	0 時間	1420 時間
		1844 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人		61 人	1 人	1 人	4 人	5 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 学内でのカリキュラム委員会を配置（委員を選任）し、業界で必要な知識を教育課程編成委員や有識者の助言を受け、カリキュラムを作成。完成したシラバスは担当教員により適宜修正を実施。授業計画（シラバス）はホームページにて開示している。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、授業態度、出席率等を5段階（秀・優・良・可・不可）に分け評価・判定を行う。評価割合は試験60%、授業態度20%、出席率20%としている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学則に定めた修業年限以上の在籍、また本校の定めるカリキュラムを履修し、当校の教育目標を修得し、出席日数、成績にて決定。 教員会議において審議し、校長が卒業認定を行う。
学修支援等
（概要） 担任が常に生徒の状況を把握し、個別に学習や就職等に関して指導・助言を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
14人 (100.0%)	4人 (28.6%)	10人 (71.4%)	0人 (%)
(主な就職、業界等) ペットショップ・動物病院 等			
(就職指導内容) 担任・就職担当と個別に相談し、指導する。			
(主な学修成果（資格・検定等）) JKC トリマーライセンス・JKC ハンドラーライセンス・ICC キャットグルーマーライセンス 愛玩動物飼養管理士・損害保険募集人一般試験・ペットフード販売士			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
50人	1人	2%
(中途退学の主な理由) 体調不良・進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任とのコミュニケーションを大事に取り、問題を解決する。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	専門課程	動物看護科	平成23年文部科学省 告示第166号	-			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,700 単位時間／単位	879 時間	386 時間	636 時間	0 時間	400 時間
		2,301 単位時間／単位					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	46人	0人	4人	4人	8人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 学内でのカリキュラム委員会を配置（委員を選任）し、業界で必要な知識を教育課程編成委員や有識者の助言を受け、カリキュラムを作成。完成したシラバスは担当教員により適宜修正を実施。授業計画（シラバス）はホームページにて開示している。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、授業態度、出席率等を5段階（秀・優・良・可・不可）に分け評価・判定を行う。評価割合は試験60%、授業態度20%、出席率20%としている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学則に定めた修業年限以上の在籍、また本校の定めるカリキュラムを履修し、当校の教育目標を修得し、出席日数、成績にて決定。 教員会議において審議し、校長が卒業認定を行う。
学修支援等
（概要） 担任が常に生徒の状況を把握し、個別に学習や就職等に関して指導・助言を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
6人 (100%)	3人 (50%)	3人 (50%)	0人 (%)
（主な就職、業界等） 動物病院・ペットショップ 等			
（就職指導内容） 担任・就職担当と個別に相談し、指導する。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 認定動物看護師資格・JKC トリマーライセンス・ICC キャットグルーマーライセンス 愛玩動物飼養管理士			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
26人	0人	0%
（中途退学の主な理由） 退学者なし		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任とのコミュニケーションを大事に取り、問題を解決する。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	トリマー専攻科	-	-		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	840 単位時間/単位	70 時間	30 時間	0 時間	0 時間	812 時間
			912 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20 人		5 人	0 人	1 人	2 人	3 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

学内でのカリキュラム委員会を配置（委員を選任）し、業界で必要な知識を教育課程編成委員や有識者の助言を受け、カリキュラムを作成。完成したシラバスは担当教員により適宜修正を実施。授業計画（シラバス）はホームページにて開示している。

成績評価の基準・方法

（概要）

試験、授業態度、出席率等を5段階（秀・優・良・可・不可）に分け評価・判定を行う。評価割合は試験 60%、授業態度 20%、出席率 20%としている。

卒業・進級の認定基準

（概要）

学則に定めた修業年限以上の在籍、また本校の定めるカリキュラムを履修し、当校の教育目標を修得し、出席日数、成績にて決定。  
教員会議において審議し、校長が卒業認定を行う。

学修支援等

（概要）

担任が常に生徒の状況を把握し、個別に学習や就職等に関して指導・助言を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
13 人 (100.0%)	0 人 (0%)	13 人 (100%)	0 人 (0%)
<p>(主な就職、業界等) ペットショップ・動物病院 等</p>			
<p>(就職指導内容) 担任・就職担当と個別に相談し、指導する。</p>			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）) JKC トリマーライセンス・損害保険募集人一般試験・ペットフード販売士</p>			
<p>(備考) (任意記載事項)</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
15人	2人	13.3%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任とのコミュニケーションを大事に取り、問題を解決する。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	トリマー高等専攻科	-	-		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	夜	900 単位時間/単位	70 時間	30 時間	0 時間	0 時間	870 時間
			970 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		6人	1人	2人	0人	2人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 学内でのカリキュラム委員会を配置 (委員を選任) し、業界で必要な知識を教育課程編成委員や有識者の助言を受け、カリキュラムを作成。完成したシラバスは担当教員により適宜修正を実施。授業計画(シラバス)はホームページにて開示している。
成績評価の基準・方法
(概要) 試験、授業態度、出席率等を5段階 (秀・優・良・可・不可) に分け評価・判定を行う。評価割合は試験 60%、授業態度 20%、出席率 20%としている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に定めた修業年限以上の在籍、また本校の定めるカリキュラムを履修し、当校の教育目標を修得し、出席日数、成績にて決定。 教員会議において審議し、校長が卒業認定を行う。
学修支援等
(概要) 担任が常に生徒の状況を把握し、個別に学習や就職等に関して指導・助言を行う。



卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
7人 (100%)	0人 (0%)	7人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) ペットショップ・動物病院 等			
(就職指導内容) 担任・就職担当と個別に相談し、指導する。			
(主な学修成果（資格・検定等）) JKC トリマーライセンス			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
7人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 退学者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任とのコミュニケーションを大事に取り、問題を解決する。		

## ②学校単位の情報

### a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
トリマー科	150,000円	630,000円	210,000円	
動物看護科	150,000円	630,000円	210,000円	
トリマー専攻科		450,000円	100,000円	
トリマー高等専攻科		360,000円	100,000円	
修学支援（任意記載事項）				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp/">https://aiken-s.ac.jp/</a> ) 情報公開で公表		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
教育理念・学校運営等、専修学校における学校評価ガイドラインに基づいたものを評価項目とし、自己点検内容を企業代表者や卒業生で構成される学校関係者評価委員に説明し、課題や問題点について意見を聴取。その意見を教職員で共有し学校の運営や教育内容の改善を図る。評価内容に関してはホームページ上で公開する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
トリミングサロン Doggy Life	2019.11.1～2021.10.31	企業代表
DOG SALON pawprint	2019.11.1～2021.10.31	企業代表
えとう動物病院	2020.11.1～2022.10.31	卒業生
湯山動物病院	2020.11.1～2022.10.31	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp/">https://aiken-s.ac.jp/</a> ) 情報公開で公表		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
ホームページ ( <a href="https://aiken-s.ac.jp/">https://aiken-s.ac.jp/</a> ) 情報公開で公表

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	愛犬美容看護専門学校
設置者名	学校法人 工藤学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		16人	15人	16人
内 訳	第Ⅰ区分	11人	－人	
	第Ⅱ区分	－人	－人	
	第Ⅲ区分	－人	－人	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				16人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の5割以下)	人	0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	0人	0人
「警告」の区分に連続して該当	人	0人	0人
計	人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	0人	前半期	0人	後半期	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）  
の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給  
付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより  
認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下)	人	0人	0人
G P A等が下位4分の1	人	0人	0人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	人	0人	0人
計	人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

## 成績評価について

成績評価はG P Aを客観的指標として設定する。G P Aでは試験、授業態度、出席率等を5段階（秀・優・良・可・不可）に分け、評価をポイント化し成績分布（表①）の把握を行い、その成績分布を基に学生への指導を行っている。成績表は学期末となる前期・後期で作成し、保護者に郵送する。

評点	100～95	評価：秀	4ポイント	（合格）
評点	94～75	評価：優	3ポイント	（合格）
評点	74～55	評価：良	2ポイント	（合格）
評点	54～35	評価：可	1ポイント	（合格）
評点	0～34	評価：不可	0ポイント	（不合格）

## 卒業の認定に関する方針

所定の修業年限以上の在学が必要。そして、教育課程に定めるところにより、各学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い、合格者に対して当該学科目の修了を認定する。

実習については、実習の成績によって修了を認定することができる。

また、教育目標に掲げる

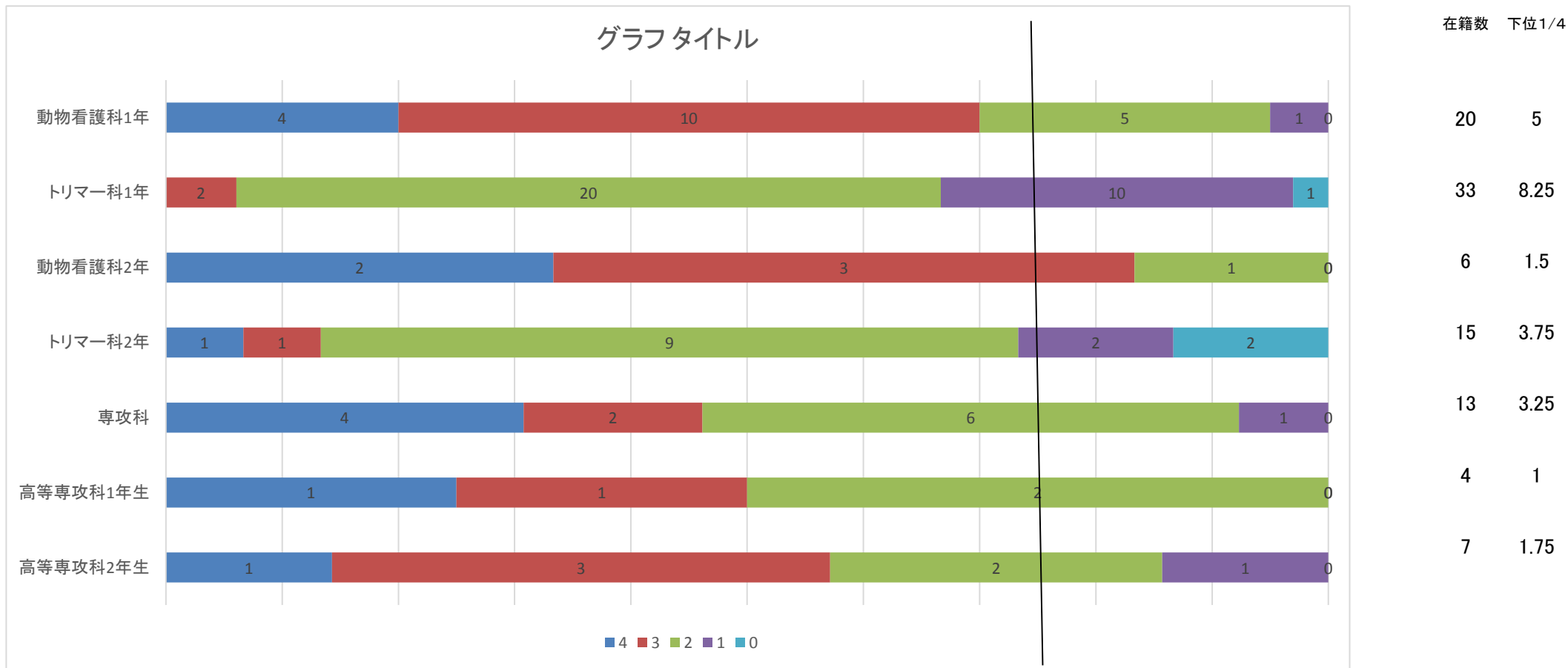
- ①専門知識と技術を習得すると共に、自己研鑽に励む人材を育成する。
- ②地域の発展・向上に貢献できる人材を育成する。
- ③職業人としての自立を目指す。

を修得し、出席日数、成績も基準としてふまえ教員会議において審議。

その結果より校長が卒業認定を行う。

表①

2020年度 成績評価の分布



成績評価はGPAを客観的指標として設定する。GPAでは試験、授業態度、出席率等を5段階(秀・優・良・可・不可)に分け、評価をポイント化し成績分布の把握を行い、その成績分布を基に学生への指導を行っている。

評点 100～95 評価:秀 4ポイント(合格) 評点 94～75 評価:優 3ポイント(合格) 評点 74～55 評価:良 2ポイント(合格)  
 評点 54～35 評価:可 1ポイント(合格) 評点 34～0 評価:不可 0ポイント(不合格)



## 学校法人 工藤学園 理事名簿

	氏名	常勤・非常勤	任期	現職	学内・学外
理事	中川佳代子	常 勤	2020. 4. 1～ 2024. 3. 31	学校法人工藤学園 理事長	学内
理事	杉山隆俊	非常勤	2019. 4. 1～ 2023. 3. 31	(株)すぎたま 会長	学外
理事	立 花 徹	非常勤	2019. 4. 1～ 2023. 3. 31	北光犬猫病院 院長	学外
理事	濱本大気	常 勤	2021. 3. 21 ～ 2024. 3. 31	愛犬美容看護専門学校 校長	学内
理事	玉 井 聡	非常勤	2019. 4. 1～ 2023. 3. 31	西岡動物医療センター 院長	学外
理事	野谷聡子	非常勤	2021. 4. 1～ 2025. 3. 31	札幌総合法律事務所 弁護士	学外